学校番号	T0110

平成 31 年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	3・4 年次
使用教科書	MOUSA１（教育芸術社出版）						
副教材等	無						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「様々な分野の音楽を聴くこと」「楽器を演奏すること」「音楽の基礎知識を知ること」「たくさんの曲を歌うこと」「合奏を楽しむこと」を年間通して学習します。
・評価方法は、毎回の授業の取り組み、提出物、実技テストで評価します。
・音楽は、まず自身が音楽を楽しむこと。得意、苦手は関係なく、実際に自身が体験してみることがとても大切です。クラスメートと励まし合いながら、楽しく学んでほしいと思います。
・音楽を聴き、楽器の体験をして感じることで想像力が豊かになり、音楽が皆さんの生活の一部になることを願います。

2　学習の到達目標

・毎回の音楽鑑賞により、様々な音楽を知り創造性を高めること。
・音楽の基礎知識（読譜、リズム、音楽記号）を覚える。
・歌唱や楽器を演奏することにより、意欲、集中力、創造力を伸ばす。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	様々なジャンルの音楽や時代背景に関心を持ち、鑑賞、歌唱、器楽、合奏の学習に取り組もうとする。	歌唱、器楽演奏、合奏において、どのように演奏するか、歌うかについて考える。	歌唱、器楽の技能を学び、音楽表現を身につける。	鑑賞を通して楽曲や時代背景などを理解し、創造性を持ち音楽を聴けるようにする。
評価方法	観察	観察	観察 演奏の発表	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	歌唱	「歌唱」 ふるさと 翼をください ひまわりの約束	○	○	○		a:歌う楽しみを感じ取り組もうとする。 b:歌詞の意味を考えながらどのように歌うか考えて歌おうとする。 c:歌唱の技術(音程・リズム感)を身につけている。	観察 実技テスト
	器楽	「ギターを演奏してみよう」 少年時代 キセキ 大きな古時計 「ギターの基礎知識を覚える」	○		○	○	a:ギターの基礎知識に関心を持ち、意欲的に取り組もうとする。 c:ギター演奏の技術（姿勢・リズム感・奏法）を身につけている。 d:ギターの基礎を理解する。	観察 ワークシート 実技テスト
	鑑賞	「音楽鑑賞」 様々なピアノ曲を聴いてみよう	○			○	a:ピアノ演奏を実際に見ながら、音楽のあり方、演奏することの楽しさを感じ取れる。 d:音楽の時代背景、作曲者についての知識をつけながら、音楽を聴く。	ワークシート
	歌唱	「歌唱」～2部合唱～ A Whole New World	○	○	○		a:映画の情景をイメージしてのびやかに歌おうとする。 b：アンサンブルを考え、協力し合うことが出来る。 c:英語の歌詞の意味、旋律、雰囲気を理解し、強弱の表現を身につけている。	観察 実技テスト
後期	器楽	「ミュージックベル」アンサンブル 様々な曲をクラスメートと共に演奏してみよう	○		○		a:クラスメートと協力して、練習に意欲的に取り組もうとする。 c:打音・消音の演奏法、タイミングの感覚を身につけている。	観察 演奏発表
	鑑賞	「音楽鑑賞」 JAZZとROCKを聴いてみよう	○			○	a:雰囲気を感じ取って、音楽を楽しもうとする。 d:JAZZとROCKの背景やリズム感を感じ、スタンダードの曲を聴きながら理解しようとする。	ワークシート

	歌唱	「歌唱」 春の歌、卒業ソングを歌おう	○	○			a:歌うことの楽しさを持って、取り組もうとする。 b:互いのパートをよく聴き合い、歌詞の意味を考え、理解しようとする。	観察
	鑑賞	ミュージカルの観賞	○			○	a:ミュージカルの背景に興味を持ちながら楽しみ観賞しようとする。 d:場面の状況や登場人物の心情を考え、物語を理解しようとする。	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a: 音楽への関心・意欲・態度　　b: 音楽表現の創意工夫
c: 音楽表現の技能　　d: 鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。